

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-V-5

4-V-5

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	エコツーリズムの啓発
節	V.来訪者マナーの醸成		
事業(施策)名	5 エコツーリズム普及啓発	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県観光企画課、新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、県観光協会、佐渡観光交流機構、佐渡トレッキング協議会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然環境や歴史文化など地域固有の魅力を来訪者に伝えて、その価値や保全の大切さについて理解促進を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページや各種リーフレットのほか、旅行代理店等への働きかけによってエコツーリズムの普及を図る。 		
	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍での自然体験プログラムを造成するとともに、商談会に参加し、営業を進める。 <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍において、三密を避けた自然体験を中心としたプログラム(エンジョイプラン)を造成した。 企画乗船券(体験パック)や島内各施設共通チケット「しま旅、再発見くーぼん」の造成・販売を行った。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 多様化するニーズに合わせ、よりターゲットを絞った商品造成が必要である。 		
	<p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 魅力ある着地型の商品造成を行い、滞在型観光の促進及び満足度・リピート率の向上を図る。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a ・ b ・ C 〕</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a ・ b ・ C 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A ・ B ・ C 〕</p> <p>◇新型コロナウイルスの影響により企画乗船券等の販売数が少ないためCとした。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。